実りの秋は笑顔

コスモスが咲きみだれ、もくせいが甘いかおりをただよわせる、今が秋たけなわ……。岩室村も稲の刈り取りがすっかり終わり、農家のみなさんも、ホッとひと息ついているころですね。今月は実りの秋ということで、岩室村の農業――「収穫」と先月14日に行われた「うまい米づくり生産推進競作会」の話題をご紹介しましょう。

9月11日、岩室村農協の倉庫での米の出荷。ズラリと並んだ米袋は検査を終えたものから次々にトラックに……。

岩室村の米の収穫量

岩室村の米のできぐあいを示す「作況指数」は一〇三（六十二年八月十五日現在）で、台風などによる影響もなく、平年より「やや良」。過去三年に続いて、今年も豊作が見込まれています。

岩室村の農家が昨年生産した米の量は、六千六百四十二トン（役場農政課調べ）。六十キログラム入りの米袋で十一万七百袋。単純に横に並べると、六日町まで達する量です（袋の幅は六十センチメートル）。

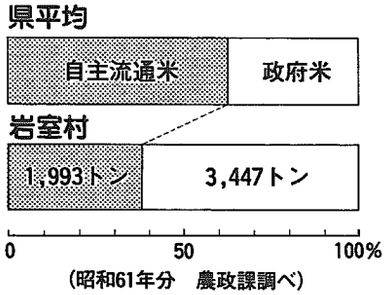
ところで、岩室村は県内でも米の収穫量（十アール当たりの収量）が多いところで有名です。これは農家のみなさんの栽培技術の高度化と稲に適した良い土が要因のようですね。昨年は十アール当たりの収穫量が五百九十九キログラムもあり、米どころ新潟の中でも上位にランクされています。今年も三年続きの豊作で収量アップが見込まれます。でも、この豊作を素直に喜べないのが、今日の稲作の現状ですね。

おいしい岩室村の米

米には、政府が買い上げる政府米と、自由競争で売られる自主流通米があります。

自主流通米は、おいしい米でなければ売れません。岩室村の米は左のグラフでわかるように、自主流通米が全体の約四割で、県内の平均より二〇ポイントも下回っています。

これは作付けの品種などや収穫量、栽培のしやすさなどにもよるようですね。



（昭和61年分　農政課調べ）

米の品種

それでは岩室村の米は、どんな品種なのでしょうか。

農家では、稲を選ぶとき、その味や収穫量、実る時期などを考えて決めていますが、一番多いのはコシヒカリで、三三・八%をしめています。二番めがアキヒカリ（二八・六%）、つづいて新潟早生（一一・一%）、東北一二七号（七・〇%）となっています。

このほか、モチ米も入れて十五種類ほどが作られています。

秋は笑顔だね

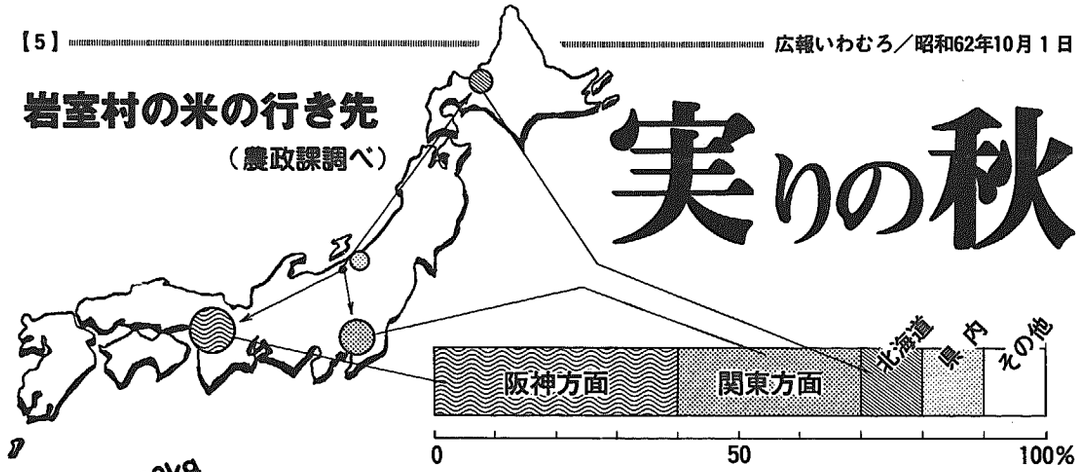
うまい米づくり生産推進競作会個人の部優勝の

山岸忠士（やまぎし ただし）さん（夏井・50歳）

今年は天候に恵まれて、米のできは、いい方でしたね。ただ登熟期に水不足があり残念さが残ります。わたしが一昨年に続き優勝させていただいた稲作りの秘けつとしては、第一に水の管理でしたね。そのほか、肥料のやりぐあいなど栽培管理がポイントでした。ともかく、秋は農家にとって一番良い時期です。仕事をするにも、張り合いがあるから、自然と力がこもりますね。

岩室村の米の行き先

（農政課調べ）



米の出荷先

岩室村の米は、どの地方に出荷されていると思いますか。一番多いのが関西方面で四〇%を占めています。比較的輸送に便利な東京を中心とした関東地方は三〇%で、つづいて北海道の一〇%です。残りの一〇%が県内分で、内容はモチ米です。米菓産業の多いせいでしょうか。

個人690kg
団体599kg

米づくりの〝技〟を競う

今年のコシヒカリの収量を競う〝うまい米づくり生産推進競作会〟が先月14日、東体育館で開かれました。総出品数は147点（平均収量566kg）でした。今年の稲作りは天候にも恵まれ、生育は順調に推移した結果、大豊作の昨年や一昨年には及ばなかったものの最高収量690キログラムを記録しました。それでは、競作会の上位の成績をご紹介しましょう。

個人の部

（敬称略）

順位	収量	部落	出品者
1位	690kg	夏井	山岸忠士
2位	651	栄	坂田雄二
3位	638	栄	本間征男
4位	635	西中	山田守
5位	634	北野	八木主幸
5位	634	西中	山田清
7位	629	夏井	大治与志男
8位	627	北野	八木正行
9位	623	高畑	荒井勇
10位	620	猿ケ瀬	小林一男
10位	620	西船越	竹内正勝

団体の部

（敬称略）

順位	団体名	収量	出品量
1位	西中Aチーム	kg 599.4	山田善哉、山田勝英、山田清、大平征夫、吉谷照雄
2位	夏井Bチーム	599.2	山上力、山上栄一、山上佐一郎、山岸忠士、山上久栄
3位	西中Cチーム	592.0	竹内巧、山田守、本間秀基、山田善一郎、伊柳司
4位	栄Aチーム	590.8	青柳道夫、難波保、坂田雄二、草野伸一、青柳佐
5位	西船越Bチーム	585.2	小林幸吉、大森正一、小川幸一、田辺政英、大森守
6位	北野Aチーム	583.2	堀越暉一、萩野保、八木主幸、八木正行、山岸光雄

■団体の部優勝の西中Aチーム…前列右から、大平征夫さん、山田清さん、山田勝英さん、後列右から吉谷照雄さん、山田隆（善哉）さん